

CHALLENGE21



第6号

定価 200円

チャレンジ21/1998年12月31日発行/第1巻第6号(通巻6号)/発行:全国障害者福祉援護協会

1年間の活動経過と今後の展開



全国障害者福祉援護協会

当協会が設立され2年を経過しました、この間初期の目的でありました。すノーマライゼーションの理念普及、障害者団体への支援、高齢者福祉の向上などへの取り組みを多くの方々の協力を頂きながら進めてきました。

地道で小さな歩みではありますが着実に活動を展開する事が出来たものと考えております、こうしたことは会員の皆様をはじめ多くの企業や労働組合の福祉向上に寄せられる暖かいご支援が大きな支えになっています、紙面をお借りして改めて感謝申し上げます。

理事長 永田 近

会員拡大

当協会が主として会員の皆様の会費で運営されている事を考えます時、会員の拡大が当協会の活動の拡充にとって不可欠な要素であると言えます。

昨年は支部組織の結成も相俟つて法人会員の加入が多くありました。しかしながら地区本部への活動資金の交付などを考えますとまだまだ脆弱な財政状況に変わりありません、今後も当協

組織結成

会の活動を理解し協力して戴く会員の加入拡大に努力し当協会の活動の充実を図って行きたいと考えております。

一昨年から取り組んできました支部組織が8地区35支部でスタートしました。まだまだ組織の体をなしていない処もありますが、担当して戴いていきます支部長、地区部長の皆さんは夫々が当協会の活動を理解され熱心に取り組

んでおられます。

昨年11月には岡山支部でノーマライゼーションの理念普及の活動として講演会を実施しました。障害者、健常者あわせて100名を超える沢山の方々に参加して戴きました。

このように夫々が出来ることから少しずつではありますが実施している事は支部活動の発展に大いに活かされて行くものと考えており、今後他の組織に於いてもこうした取り組みが展開されていくことを期待しています。

ボランティア活動

障害者団体へのボランティア活動は多岐にわたって実施してきました、障害者のスポーツ大会には当協会に登録されているボランティアの皆様をはじめNTT労連、NKK労組の組合員皆様の参加の下で対応してきました。

初めて参加された方々もありましたが夫々が大きな満足感の元で障害者へのボランティア活動の意義を感じ取られ、今後も機会があれば是非参加したいとの感想を述べられていた事は大変嬉しく思いました。参加された皆様に改めて感謝申し上げます。

手話教室 聴覚障害者のパソコン教室

当協会が設立された直後から実施してきました手話教室は通年の開催され延べ4回で150名の受講者が修了されました、当協会が開催する手話教室は立派

なインストラクターの下での研修であり受講者にも大変好評で引き続き開講してもらいたいとの希望が寄せられています。

特に、多くのお客様を相手に仕事をされておられる会社から当協会に對しまして手話教室の開校に協力依頼が寄せられるなど、聴覚に障害を持つておられる方々が何処に於いても普通に生活出来る社会の実現と言った私達のテーマにもマッチする動きが起きている事は大変意義深いものであり、今後もこうした要請には積極的に対応して行きたいと考えております。

また、聴覚に障害を持つておられる方が通常のパソコン教室にて技能を習得するには言葉の障害があり大変困難を伴うことになりましたが、インストラクターの解説を手話通訳者を通じて伝えるながら聴覚障害者の方々にもパソコンの操作技能を習得して戴くと言ったパソコン教室も大変好評でした。

このようにあらゆる機会得手話教室で取得された手話通訳の技能が発揮されることを期待して今後も障害者の方々へのバリアフリーに向けて努力して行きたいと思っております。

チャリティゴルフコンペ

昨年も2回のチャリティゴルフコンペを開催致しました、毎回多くの方々の協力を頂き盛大に開催出来ました、全日本ろうあ連盟、全日本身体障害者団体連合会に

夫々チャリティを寄付致しました。こうしたチャリティが障害者の方々の福祉向上に少しでもお役に立つ事ができれば参加された皆様のお志に於ける事が出来るものと考えています。

今後は更に内容を充実し多くの方々に参加して頂けるよう工夫して行きたいと考えています。

法人格(NPO法)取得

昨年12月1日から特定非営利活動促進法が施行されました、法人格を取得することで種々の特典が考えられます、例えば銀行口座の開設、事務所を借りる時の契約、不動産の登記、電話の設置などを団体名義で行う事ができます。

しかしながら多くの団体が期待していましたが寄付金に対する税制上の優遇措置が2年以内に見直しを検討する事に止まったことは残念な事と言わざるを得ません。

当協会は昨年から法人格を取得すべく諸準備をして参りましたが、全国に活動を展開して行く事から経済企画庁に申請することになります、出来るだけ早く関係資料を準備し手続きをして行きたいと思っております。



全国障害者福祉援護協会 理事長 永田 近

ボランティア活動報告

障害者の介助・イベント運営のスタッフとして
登録要員の皆様と活動を行っております

第十五回横浜市身体障害者運動会のボランティアに参加

ボランティアに参加

昨年10月11日、社団法人横浜市身体障害者団体連合会・横浜市傷痍軍人会主催の運動会が横浜ラポールグラウンドで行われました。秋晴れの下、当協会からは個人を含めNKK京浜労働組合、全国電気通信労働組合より30名のボランティアが集合。肢体・視覚・聴覚・咽頭・車イス・脳性・腎臓・オストミー・難聴・呼吸・体指などの障害者の介助や競技運営スタッフとして参加してきました。

今回この運動会にボランティアとして参加されたNKK京浜労働組合、全国電気通信労働組合から感想文を頂きましたので、ここに紹介いたします。



障害者・ボランティア・600名が参加

「身体障害者運動会」に参加して

NKK京浜労働組合 青年女性委員長

葛西良次 33歳



今回の運動会に参加して記憶に残っていること二つ三つ、「参加された障害のある方々が、楽しかった二日だったのかな」とひとり言。同じ境遇の人たちが一堂に会しての運動会。もちろんボランティアといわれる人たちも縮。天候には恵まれたもの、はたして楽しい運動会だったのでしようか？

普段障害者が自分の身近にいない私にとっては、接し方一つ取ってみても戸惑うことばかり。当日自分の仕事「介助」を受けたのは、脳性麻痺の女性でした。車椅子を使ったことのない私には、気づかないことばかり。平地にいても車輪止めは必須。何が

あるかわかりません。動き出した車椅子を自力で止める術を持たない彼女にとっては、ブレーキ掛け忘れの私は、きつと恐ろしかったはず。

戸惑いながらもやっと午前中の競技終了。昼食時間自分たちの弁当を持ちそそくさと日陰へ、その時向こうから「介助ボランティアの方は、昼食も介助お願いします」ガーン！にわかボランティアはこれだから困る。競技終了で「服しようと思いきそそくさと……」

今更ながら思えば、食べることもままならない人と一緒にいたのだった。はてさて、どれだけ口に運ばよいか、水の量は、どぎまぎする私との食事は、それこそ食べた気がしなかったでしょう。(こめんね)

競技が終了し解散後はなんとなく疲れた気分でした。帰りの電車ですったこと二つ。

参加した人、楽しかったのかな。出たくない人も中にはいたのかな。開始終了の挨拶が私にはとても長くて、運動会そのものとは無縁に感じたこと。明日に自分が障害者にならない保証はどこにも見当たらず、そうなった時、自分は、家族は、と思うとなんとなく疲れた。

自分は今日の時間が終われば自分の時間が戻る。彼女たちを取り巻く人たち。特に家族はずーっと絡む。大変であろう。思えば、この運動会に

参加できない状態の障害者が沢山いるのでしよう。その人たちのことや家族周りの人たちのことを考えると気が重い。

政治屋が福祉充実、高齢者保護と声大きく言っているが、福祉の充実度を計るものさしをあてがったとき、この国はいか程のものか？、心配？。肉体的にもまして、精神的負担を軽くしてもらえないシステムを、みんな考えていきたいと思えます。

ひとりでは多くのことはできないが、身近なところから、普段の生活から「思いやり」を持って生活をしていこうと、電車のシルバシートに座りながら家路についた。

「身体障害者運動会」に参加して

全国電気通信労働組合横浜支部 希望ヶ丘分会

荒畑晴彦 41歳



荒畑晴彦夫妻

私は労働組合で発行している新聞で「ボランティア募集」の記事を見て、昨年(平成九年)から「横浜市身体障害者運動会」に参加しています。



土のグラウンドでは思うように走れません

昨年は私ひとりでも参加しましたが、今年は是非妻にも体験させたくて、二人で参加しました。

10月11日は運動会日和の晴天となり、開会式の途中で周りを見渡すと、昨年(平成九年)一緒に参加したボランティアの学生の皆さんや、体育指導員、障害者の方々の顔ぶれを見つけ、なにかすがすがしい気持ちになりました。

昨年の私の担当は、ゴールでのテープ持ちと着順を競技者に知らせる役目でした。競技者は競争意欲が激しく驚かされ、かなりシビアなお手伝いとなり緊張の連続でしたが、今回は夫婦で介助係を担当したためか、気分的にもゆったりとしてお手伝いできました。

競技ではボランティアも参加できる、パン食い競争や車椅子競争などの種目もあり、私たち夫婦も手を携えて参加し、沢山の賞品をいただき、



障害者も健常者もアンバンめがけて、猛突進

他のボランティアの方々からうらやましがられるほどでした。

競技に参加している障害者の方は全員、生き生きとして輝いて見えます。障害者の方とふれあい、皆さんの明るく楽しんでいる姿を見てみると、健常者以上のパワーと力強さを感じます。

「バリアフリー」ということばを最近よく耳にします。普段なにげなく生活している私が、車椅子を使用してみてもつくづく感じることは、日本の社会全体がまだまだ充分な環境にないことです。

私たちの労働組合で取り組むボランティア活動は、青年組織が主体となり、身近にできる書き損じハガキの収集からはじまり平和活動など幅広い活動がありますが、堅苦しく考えず、まず行動を起こすことが大切だと痛感します。

寄稿

身体にハンディがあっても普通の日常生活が出来る社会づくり

藤井 邦隆

七年前に私は重度二級の障害者になりました。元気なときは欲するすべての欲求を充たすことができましたが、身体にハンディを背負うと欲求は途端に充たされなくなりまりました。欲するものを「我慢しろ」ではあまりにもナンセンスです。

家の中に閉じこもったままで自由を束縛された現在の社会は、健

常者と何事も普通に生活できる環境づくりが大事で、町の中にたくさん障害者と健常者が交わる、つまり場が必要ではないでしょうか。

私の考えるノーマライゼーションの理念は「団体の施設生活から、個人のグループホームで自由な生活ができる環境を構築する」そして、スポットに使える施設ではなく継続的に使え、どこにいけばどのよう

な施設が定期的に使えて、障害のある人も、高齢者の人も、若い人も、家庭や地域で日常生活を普通に送れる。また共に生きられる社会が形成されることと思っています。

一昨年のアメリカ海外研修と昨年の個人的な福祉の視察旅行で感じたことは、身体の不自由な障害者でも生活の価値観は、健常者と一緒であると学びました。だから、アメリカの障害者は団体の施設に入ることを嫌い、何のアクションをおこしても他人に迷惑をかけない。個人のグループホームを好んで個々の自由を求めています。

お疲れさまでした。ありがとうございます。

現在、私たちが暮らす地域周辺ではエレベーターやスロープが設置された建物・駅などが増えつつあります。このようなハード面の充実と平行して、障害者の方が街で困っていたら誰もが気軽に介助できるようなソフト面の充実が求められています。一日でも早くそんな社会環境になればいいと思います。今後微力ながら、ボランティア活動などができる範囲で職場・地域で意識的に取り組んでいきたいと思

います。

しかし、日本では風土の違いを理由に、健常者と同じような自立



藤井 邦隆氏

藤井 邦隆 (大分県出身 51歳)

- 昭和46年 外資系OAメーカーに入社
- 平成2年 独立のため同社を退社
- 平成3年 フードチェーン、第1号店を開業
- 平成3年 脳血栓で倒れ、重度のハンディを背負い、施設での生活を送る
- 平成8年 アパートに一人で移り、自立する
- 平成8年 広島YMCA福祉健康専門学校の海外研修に参加
- 平成9年 同校の聴講生として福祉について学ぶ
- 平成9年 単独で渡米、4都市の福祉について視察

社会貢献型・自動販売機の設置にご協力ください

この潤いが
小さな社会貢献へ

この自動販売機は、利益の一部が下記団体へ寄付されます



JAPAN KINDNESS

ジャパン・カインドネス協会

全国障害者福祉援護協会

理事長 永田 浩 045-411-0294(代)

ステッカーのある自動販売機で缶飲料を購入すると、自動的に代金の一部がジャパン・カインドネス協会を通じて、全国障害者福祉援護協会に寄付され、障害者福祉活動に役立てられます。

是非この機会にJK協会指定の自動販売機の設置に、ご協力お願い申し上げます。



全国障害者福祉援護協会

〒221-0835 横浜市神奈川区鶴屋町2-22-3 伊藤ビル
TEL:045-411-0294(代) FAX:045-411-0295

このステッカーを貼った自動販売機を設置します。

「第5回手話教室～中級コース」 受講生募集中!!



昨年暮れに第4回手話教室が修了。引き続き上級コースを開催して欲しいとの要望がありました。兼ねてより問い合わせが多かった中級コースを2月より開催することにいたしました。

今回募集する中級コースは初級を修了した1年未満経験者を対象とします。

ただいま受講生を募集しておりますので、ご希望の方は当事務局へお申し込みください。

お申込・お問合せ先
 全国障害者福祉援護協会 事務局
 〒221-0835 横浜市神奈川区鶴屋町2-22-3 伊藤ビル TEL:045-411-0294 FAX:045-411-0295

第5回 手話教室(中級コース)募集要項

日時 平成十年二月一日～七月五日
 毎週月曜日(全二〇回)
 午後七時～九時
 会場 かながわ県民センター
 (横浜駅西口徒歩五分)
 横浜市
 後援 (社)横浜市聴覚障害者協会
 協力 (社)横浜市聴覚障害者協会
 募集人数 三〇名(手話経験年未満の方対象)
 受講料 二〇,〇〇〇円
 (@1,000円×10回)
 (1,000円(テキスト代))
 申込方法 住所、氏名、年齢、性別、電話番号、手話経歴を記入の上、往復ハガキにて当事務局までお申し込みください
 申込締切 一月十六日まで

「連合・愛のキャンパ」 200万円の寄付 を頂きました

「昨年」に引き続き日本労働組合総連合会から昨年9月10日「連合・愛のキャンパ」を頂きました。
 これは日本労働組合総連合会が毎年「連合・愛のキャンパ」として国内外で社会貢献している福祉団体に贈呈しているものであります。
 全国障害者福祉援護協会が「連合・愛のキャンパ」を頂くことが出来まし

たのは、私たちの活動を評価し、今後の活動に期待するといった意味のあるものと認識しております。
 今回の日本労働組合総連合会の皆様のご支援に役員一同、心より感謝申し上げます。

劇場公演 「黄金の扉」を主催

当協会主催で昨年11月19日、20日2日間わたって5回の公演を行いました「黄金の扉」～チャイナタウン物語～。この公演は横浜中華街の料理人を代表する、神奈川県中日調

理師会会長揚井氏の半生をドラマ化したもので、原案はフードコンサルタントでありTV番組「料理の鉄人」でおなじみの林訓美氏、演出は岡崎友紀さんによるサクセスストーリーです。
 公演にあたりまして広告の協賛、チケットの販売など皆様方から多大なご支援ご協力をいただき誠にありがとうございました。



ご支援、ご協力ありがとうございました。

チャリティBOX 設置のご協力を



当協会ではチャリティBOXを用意いたしました。ご希望の皆様は当事務局までお問い合わせ下さい。

日頃お世話になっております (社)横浜市聴覚障害者協会 からのご案内です。

●手話狂言・横浜公演のご案内

日にち 平成十二年二月二十日(土)
 昼の部 午後三時三十分 開演
 夜の部 午後六時三十分 開演
 会場 横浜能楽堂(横浜西区 紅葉坂・県立音楽堂の近く)
 入場料 二五〇〇～四、五〇〇

●「どんぐりの家」上映会

日にち 平成十二年二月十三日(土)
 開場 午後十二時三十分
 開演 午後十三時
 会場 横浜市健康福祉総合センター 4Fホール
 前売券 おとな…三、〇〇〇円
 こども…七、〇〇〇円
 当日券 おとな…二、五〇〇円
 こども…八、〇〇〇円



以上2件の詳しいお問い合わせは
 社団法人横浜市聴覚障害者協会まで
 TEL:045(475)2061
 FAX:045(475)2112

明るい未来のために「ロッキー号」を走らせよう!



ふれ愛サポート 定期預金

ロッキー

ふれ愛サポート定期預金《ロッキー》は、県内の福祉団体等に福祉車両「ロッキー号」を寄贈するための資金源として活用する定期預金です。

お問い合わせは
 神奈川県労働金庫

フリーダイヤル
 0120-48-2828

《ロッキー》は
 こんな定期預金です。

- お預入れ期間 / 1年
- 金額 / 50,000円以上
- 定期預金の種類 / スーパー定期(300)、大口定期
- 金利 / 店頭表示金利でお預かりします。



「100万人署名 ご協力をお願い」

1981年国際障害者年に「完全参加と平等」をテーマに掲げ、障害者に対する差別をなくし社会参加と平等はわが国でも着実に広がってきました。

ところが日本には障害者の社会参加を制限している法律が数多く残っています。

医師法、薬剤師法など医事・薬事関係法を中心に「耳が聞こえない者、口がきけない者」を絶対的欠格事由として個々の力も事情も一切関係なく、一律に資格や免許を与えないとしています。

国もこのことに気づき、これら欠格条項の全面見直しの方針を決めています。

これらの法律を改正するために、(財)全日本ろうあ連盟を中心に聴覚障害諸団体が、広く100万人の署名を集めて国会と内閣に要請する運動を進めています。

当協会では「ノーマライゼーション理念の普及」の環として、ひとりでも多くの方々の署名を集めていきたいと考えております。

この趣旨にご賛同いただき、署名のご協力をよろしくお願い申し上げます。

改正をめざす主な法律

● 欠格条項を規定している法律

- ・道路交通法・検察審査会法・医師法・歯科医師法・薬剤師法・診療放射線技師法・視能訓練士法・臨床検査技師・衛生検査技師等に関する法律・言語聴覚士法・歯科衛生士法・義肢装具士法・臨床工学技師法・救急救命士法・保険婦助産婦看護婦法・毒物及び劇物取締法

● 間接的に聴覚障害者の参加を制限している法律

- 民法
- ※公正証書遺言作成を拒否(但し、国による見直し・改正作業進行中)
- 公職選挙法
- ※テレビ政見放送の手話通訳・字幕を制限
- 著作権法
- ※テレビ番組のビデオに手話通訳・字幕を挿入して普及すること

を制限

(詳細については当協会事務局までお問い合わせください)



「第4回」

チャリティゴルフ大会開催

当協会恒例のチャリティゴルフ大会、第4回は「鎌倉カントリークラブ」にて11月17日開催しました。

心配していた寒さはどこへやら、暖かな絶好のゴルフ日和。1556名の皆様に参加していただきました。

今回も多くの方から賞品をご提供いただき、改めて感謝申し上げます。



男子の部優勝者 仲光 智幸氏



女子の部準優勝者 加藤 益美女史
(※優勝者・丸山由紀恵)

「ともお杯・あきら杯」のゴルフチャリティを併せて日本身体障害者団体連合会へ寄付いたしました



ゴルフチャリティ贈呈

昨年11月17日に実施したチャリティゴルフ大会で集まりましたチャリティ金に加えて、9月9日に行われた「ゴルフ大会」ともお杯・あきら杯」でのチャリティ金を併せて431,000円を社会福祉法人日本身体障害者団体連合会に寄付いたしました。当日は同連合会評議員の岡田昭三様にパーティ会場にてチャリティ金を寄贈いたしました。遠いところお越し頂き誠にありがとうございました。

賞品をご協賛して頂いた皆様です

- ・鎌倉カントリークラブ
- ・朝日生命保険相互会社
- ・(株)伊藤ビル
- ・UCC上島珈琲(株)
- ・エスオーシー(株)
- ・神奈川県労働金庫
- ・(有)河手特殊塗装
- ・共栄冷機工業(株)
- ・キリンビール労働組合
- ・東京コカ・コーラボトリング(株)
- ・三國コカ・コーラボトリング(株)
- ・医療法人直源会相模原南病院
- ・佐藤商事(株)
- ・(株)サンエープロセス
- ・(株)三和電業社
- ・(株)しょういん
- ・(株)しょういん横浜
- ・全国グリーン共済会
- ・全電通労働組合横浜支部
- ・全労済神奈川県本部
- ・(株)タカラ
- ・東芝神静設備機器(株)
- ・(株)日豊商事
- ・日本健康ファミリー共済
- ・NKK
- ・NKK京浜労組
- ・日本鋼管工事(株)
- ・日本鋼管労働組合連合会
- ・(株)豊和トラベルサービス
- ・(株)村上義一商店
- ・(株)有徳社
- ・(株)ユニマツコーポレーション
- ・(株)横浜エージェンシー
- ・ホテル・リゾートイン桜尾
- ・連合神奈川

全労済



人生の節目には、保障を見直そう。

こくみん共済は「ここがちがう」という点がたくさんあります。負担が少なく、大きな保障が得られる。保障範囲がワイド、手軽に申込み手続きができるなど、全労済ならではの加入者の立場に立った思いやりが感じられます。全国のたくさんの方々には選ばれ続けています。あなたも、選ばれる理由をじっくり確かめて、得た安心を持ってませんか。

こくみん共済

人にやさしく。地球にやさしく。



全労済は「自然環境」と「高齢者」のための活動・研究を応援しています。

「保障の共済」だから、ね。

全労済神奈川県本部

045-473-6031

〒222 横浜市港北区新横浜2-4-9

1年間の活動経過

10日	1月	浜身連賀詞交換会参加
12日	1月	手話教室開催 話し方の工夫
18日	1月	浜視協賀詞交換会参加
19日	1月	手話教室開催 話し方の工夫
26日	1月	手話教室開催 理論
27日	1月	常任理事会開催、平成10年活動計画確認
2日	2月	※1月よりCS放送スカイ・パーフェクトTV216Ch(ベターライフ)毎日21時~22時福祉番組を放送開始
9日	2月	法人格取得にむけ資料準備開始
2日	2月	手話教室開催 読取りの工夫
9日	2月	手話教室開催 読取りの工夫
16日	2月	手話教室開催 読取りトレーニング
21日	2月	片マヒ自立研究会出席
26日	2月	森山志郎氏が主宰する片マヒ障害者の情報交換会
23日	2月	手話教室開催 ろう者の体験談
2日	3月	平成10年1月27日の常任理事会で確認した内容の徹底と協力
9日	3月	手話教室開催 ビデオより読み取り工夫
16日	3月	手話教室開催 新しい手話
23日	3月	手話教室開催 読取りトレーニング
28日	3月	手話教室開催 手話通訳の基本と姿勢
30日	4月	第一回地区部長会議開催、役員名称、地区本部、
6日	4月	地方支部の括り、運営費についての考え方などを確認
13日	4月	手話教室開催 簡単な通訳トレーニング
20日	4月	聴覚障害者パソコン教室開講、受講者8名
26日	4月	手話教室開催 簡単な通訳トレーニング
11日	5月	手話教室開催 テレビ通訳トレーニング
18日	5月	手話教室開催 テレビ通訳トレーニング
21日	5月	浜視協総会出席
18日	5月	手話教室開催 修了テスト
18日	5月	手話教室開催 閉講式
21日	5月	第三回チャリティ・ゴルフ大会開催、
25日	5月	太平洋クラブ市原コース、参加者114名、
	5月	全日本ろうあ連盟に20万円寄付
	5月	盲人会連合50周年記念大会出席、東京国際フォーラム、参加者
	5月	5000名、天皇・皇后両陛下ご臨席のもと開催されました、
	5月	盲人会連合から当協会へ感謝状が贈呈されました
	5月	第三回手話教室修了式30名の方々が修了されました。

10日	6月	JBS審議会視覚障害者振興会のテレビ番組の検討会が大坂で開催されました
27日	6月	第二回地区部長会議開催、東芝メモ電話の紹介と扱いについて、
28日	6月	交付金の支給125,000円/地区本部
6日	7月	浜視協ボウリング大会ボランティア派遣、横浜白楽ボウリング場5名派遣
13日	7月	第四回手話教室開校、受講者30名
27日	7月	手話教室開催 開講式
29日	7月	手話教室開催 手話表現の基礎1
3日	8月	手話教室開催 手話表現の基礎2
9日	8月	手話教室開催 手話表現の基礎3
24日	8月	ノーマライゼーションについての講話、コマツユニオン本部、支部役員対象 講師森森氏
31日	8月	盲人卓球大会ボランティア、ライトセンター、6名派遣
2日	8月	手話教室開催 手話表現の基礎4
7日	8月	手話教室開催 手話表現の基礎5
14日	8月	高島屋と手話教室共同開催、参加者31名
21日	8月	手話教室開催 手話表現の基礎6
28日	8月	手話教室開催 聞き取り
5日	9月	手話教室開催 聞き取り
11日	9月	障害者スポーツ大会、横浜フーボール、ボランティア26名派遣
12日	9月	手話教室開催 ろう者の体験談
13日	9月	聴覚障害者の社会参加を制限する法律の早期改正を求める
19日	9月	要望書の署名活動の進め方について浜視協会長と懇談
26日	9月	手話教室開催 読取り
9日	10月	手話教室開催 読取り
17日	10月	手話教室開催 ろう者との交流会
19日	10月	第四回チャリティ・ゴルフ大会の実施、鎌倉カントリークラブ、
19日	10月	参加者156名、日本身体障害者団体連合会へ30万円寄付
19日	10月	ドラマティック・セミナー、チャイナタウン物語「黄金の扉」公演を主催
21日	10月	岡山支部ノーマライゼーション講演会100名参加、故講師森森氏
30日	10月	手話教室開催 手話表現の応用1
7日	10月	手話教室開催 手話表現の応用2
14日	10月	手話教室開催 手話表現の応用3
18日	10月	関東地方労組生産性会議、定例研究会議でノーマライゼーション
21日	10月	の講演40名参加、講師森山志郎氏
	10月	手話教室開催 交流会



ごみ袋
の一大革命です。

取っ手は
握りやすい

開口部は
閉じやすい

実用新案登録番号
第3004299号

簡便・省資源&経済的・清潔・安全

キンチャク式ゴミ袋

むすべるくん

〈お問い合わせは〉



Tel・5215-1891 Fax・5215-1892



このごみ袋の売上金の一部は
「全国障害者福祉振興協会」
を通じて障害者福祉に役立
てられています。

ご協力ありがとうございます。 今後ともご支援ご協力のほどお願い申し上げます。

このコーナーでは当協会の法人会員を
順次ご紹介いたします。

- (有)アイ・ケイ商事
- (株)愛木工業
- 旭硝子労働組合
- アサヒタクシー(株)
- (株)アルプス
- 石川島播磨重工労働組合
- (株)伊藤ビル
- (株)エイセキ
- (株)エーディーエー
- NKK
- エヌケーケープラント建設(株)
- NTT労組神奈川県支部
- (株)大熊整美堂
- 岡田会計事務所
- カサイ産業(株)
- 神奈川県労働金庫
- 川崎製鉄健康保険組合
- 川崎製鉄労働組合連合会
- 川田建設(株)
- 関東オートグラス(株)
- キリンビール労働組合
- (有)クオーク
- (株)クラスター
- クリーン・ワールド(株)
- 鋼管ドラム(株)
- 交通労連関東地方総支部
- 興南設計(株)
- (株)岡南リリーフ
- 日本コカ・コーラ(株)
- 小松製作所労働組合
- (株)サーヴ
- 栄家工業(株)
- 医療法人直源会 相模原南病院
- (株)サンエープロセス
- (株)三和電業社
- (株)ジェイ・エスエス
- (株)しょういん
- (株)しょういん横浜
- 湘南交通(株)
- 新日本製鐵労働組合連合会
- (株)シンプリ
- 鈴江コーポレーション(株)
- 住友重機械労働組合連合会
- 全国グリーン共済会
- 全国造船重機械労働組合連合会神奈川県協
- 全日産・一般業種労働組合連合会
- 全民懇ボランティア基金
- 全労済神奈川県本部
- (株)創土社
- (有)大壮運輸
- 多摩川ハイヤー(株)
- (有)ディーキャット
- 東京電力労働組合神奈川総支部
- 東芝労働組合
- 東邦薬品(株)
- 東北日商(株)
- (株)富世
- トヨタ自動車労働組合
- (株)長野リサイクル
- 日青鋼業(株)
- 日本鋼管福山製鉄所労働組合
- 日本携帯電話サービス(株)
- 日本健康ファミリー共済
- 日本鋼管京浜製鉄所労働組合
- 日本鋼管工事(株)
- 日本鋼管鶴見労働組合
- 日本鋼管津労働組合
- 日本鋼管本社労働組合
- 日本鋼管労働組合連合会
- 日本鉄鋼産業労働組合連合会
- 日本労働組合総連合会神奈川県連合会
- 浜本建設工業
- 日立製作所労働組合
- 日の丸交通(株)
- 不二交通(株)
- 富士交通(有)
- ブリヂストン札幌東タイヤセンター(株)
- ブリヂストン労働組合
- 平和交通(株)
- ベターライフテレビ(株)
- (株)マーク・テック
- 松岡興産(株)
- (株)マネジメントサービス
- 丸全昭和運輸労働組合協議会
- 総合商社マルチュウ(有)
- 三井造船労働組合連合会
- 連合・造船重機労連・三菱重工労働組合
- (株)村上義一商店
- (株)メイショー
- (株)メディウエル
- 安田産業(株)
- (株)有徳社
- (株)ユニオン
- 横浜環境保全(株)
- (株)リアルエステート・エイジェンシー
- 竜童建設(株)
- ワークス横浜(株)
- (有)ワールド・ネット・システム
- (株)ワイエムツーインターナショナル

全国障害者福祉援護協会では会員を募集しております

編集後記

昨年11月30日。森森様の訃報がFAXで送られてきました。ちょうど岡山市での講演会の原稿を書いているときでした。亡くなられた27日当日、近くにきたからとひょっこり当協会を訪ねてきました。そのとき「今日は4件のアポイントがある」とお話しされ多忙にもかかわらず、疲れた様子はなく元気な笑顔を見せていました。そんなことがあったので訃報を知ったとき、人違いではないかと信じられませんでした。66歳は若いです。まだまだこれからだったのに非常に残念です。心よりご冥福をお祈りいたします。 T.S.

法人会員 1口 5,000円/月
個人会員 1口 1,200円/月

指定の「加入申込書」にご記入の上、当協会までお申し出ください。
お問い合わせは「全国障害者福祉援護協会」事務局

TEL:045-411-0294
ヨイヒト ワラクシ



CHALLENGE21第6号

発行者: 全国障害者福祉援護協会

編集人: 永田 近

発行日: 1998年12月31日 第6号

所在地: 〒221-0835
横浜市神奈川区鶴屋町2-22-3 伊藤ビル
TEL.045-411-0294 FAX.045-411-0295

定 価: 200円

シンポジウム・イベントの開催

各種イベント等を通じ、ノーマライゼーションの理念の普及を行います。



ボランティア活動の支援

ボランティア活動に参加・支援します。



障害者団体への寄付

障害者団体等への、寄付を定期的に行います。



各種研究活動

バリアフリー社会を目指し、障害者用の住宅、公共施設等の研究活動を行います。



高齢者福祉活動

高齢化によって障害をもった方への福祉活動を行います。



広報活動

広報誌の発行、出版等を行います。

